

第7回 四国高等学校アーチェリー選手権大会要項

- 主催** 四国高等学校体育連盟・香川県教育委員会
- 後援** (公財) 香川県スポーツ協会・三木町教育委員会・三木町スポーツ協会
- 主管** 香川県高等学校体育連盟・香川県アーチェリー協会
- 1 期 日** 令和4年6月18日(土)・19日(日)
- (1) 開会式 6月18日(土) 12:30
- (2) 競技 6月18日(土) 13:00 予選ラウンド
- 19日(日) 9:00 個人決勝
- 12:00 団体決勝
- 2 会 場** 三木町農村運動広場
- 〒761-0614 木田郡三木町大字朝倉1441 TEL(087)898-8212
- 3 競技種目** アウトドアターゲット リカーブ部門(男女 団体・個人)
- 予選: 70m ラウンド
- 決勝: 70m オリンピックラウンド(団体・個人ともセットポイント制)
- 4 競技規定** (公社) 全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 5 競技方法** (1) クォーリフィケーションラウンド(予選ラウンド)
- ア 得点記録・矢取りは1エンド(6射)毎に行い、1標的2名同時行射2立(AB・CD)としAB・CD/CD・ABを繰り返す。
- イ 個人戦の成績順位は、クォーリフィケーションラウンドの得点で決定する。なお、団体戦出場者は、個人戦を兼ねるものとする。
- ウ 団体戦の予選成績順位は、出場選手(4名以内)の上位3名の個人得点合計で決定する。
- エ 団体戦の予選通過チームは、男女とも各上位4位までとし、個人戦の予選通過者は、男女とも各上位16位までとする。
- (2) 決勝ラウンド
- ア 団体戦、個人戦とも、得点記録・矢取りは1セット毎に行う。
- イ 個人戦のセミファイナルまでは1セット3射の同時行射5セットマッチとする。
- ウ 団体戦のセミファイナルは1セット6射(2射×3名)の同時行射4セットマッチとする。
- エ 個人戦のブロンズメダルマッチ及びゴールドメダルマッチは、1セット3射(1射20秒以内)交互行射5セットマッチとする。
- オ 団体戦の3位決定戦及び優勝決定戦は3射×2回の交互行射で行う。チームは3射(1名1射×3名)後、相手チームと行射を交代する。
- (3) 団体選手のエントリー
- ア エントリーは4名までとし、申込書に記載された順に立順を決める。
- イ 決勝ラウンドに出場するチームは、決勝ラウンド出場選手3名を予選通過校発表後、競技本部に申し出る。

(4) 得点記録

ア クォーリフィケーションラウンドでは、同標的使用選手の相互得点記録(マーカー)方式とし、選手がスコアカードの記入を行う。

6 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、四国大会参加の資格を得たものに限る。

(3) 年齢は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟の認可があればこの限りではない。

(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長および所属する高体連会長の承認を必要とする。

(8) 選手は、2022年度(公社)全日本アーチェリー連盟登録規定により、高等学校競技者として登録を完了し、「A・J・A・F ターゲットバッジ」を取得している者に限る。ただし交付申請中の者は申請内容がわかる書類(申請書の写し)を添付し、交付後すぐに(大会終了後であっても)、バッジ番号を主管県専門部まで連絡すること。

(9) 参加資格の特例

ア 前記(1)・(2)に定める生徒以外で、該当競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 前記(4)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 次の条件を具備すること

(1) 大会参加資格を認める条件

ア 四国高等学校体育連盟の目的を理解し、尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

7 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届け出ること。

(2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

(3) 但し、上記(1)(2)について各県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

8 参加制限

(1) 団体戦の部

ア 各県から男女各2校までとする。

イ チームは、引率責任者1名・監督1名・選手4名・マネージャー(生徒)1名以内とする。

(2) 個人戦の部

ア 団体戦に出場する選手は個人戦への出場も兼ねる。

イ 各県から上記(1)の代表校以外の男女各2名を選出することができる。

ウ 個人戦は、選手1~2名につき引率責任者1名・監督1名・マネージャー(生徒)1名以内とする。

9 参加申込

(1) 申込は所定の用紙に記入し、各県専門委員長がまとめて(2)の申込先に送付すること。

(2) 申込先 〒768-0069 香川県観音寺市茂木町四丁目1番38号

香川県立観音寺第一高等学校 宮武 孝明 宛

TEL(0875)25-4155 FAX(0875)25-4145

※申込用紙のExcelデータ(押印不要)もあわせて送信してください。

E-mail: archery_kanichi@yahoo.co.jp

(3) 申込期日 令和4年6月10日(金)必着

- (4) 参加申込後の棄権 団体の申込後の参加取り消しは、直ちに開催県専門部に報告し、理由書を校長より所属高体連会長宛に提出すること。なお、団体、個人とも納入した参加料の払い戻しはしない。
- 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。

10 参加料 団体 1チーム 15,000円 個人 1人 1,600円
(監督会議当日、受付にて納入のこと)

11 表彰 団体、個人とも第3位まで表彰する。

12 宿泊 (1) 選手、監督及び大会役員の宿舎は、開催県の競技種目専門部が準備し配宿する。
(2) 宿泊料は、1泊2食9,075円(8,250円+消費税)とするが、宿舎等の状況により1泊朝食7,590円(6,900円+消費税)の配宿となる場合もある(その場合は業者から該当校に確認を行う)。また、弁当を申し込んだ場合は、弁当料金700円(税込)を別途支払う。
(3) 宿泊申込みは所定の用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申し込むこと。

13 諸会議 監督会議 6月18日(土) 11:30 競技本部前

14 諸連絡 (1) 宿泊は、日本旅行高松支店が斡旋し、決定次第連絡する。
(2) 監督・選手の服装は、(公財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部の規定による服装とする。
(3) 競技
ア 出場する選手は、主催者側が用意する競技者番号をつけること。
イ スコアシートに必要事項を記入して、指定されたとおりに提出すること。
(4) 用具・服装検査 6月18日(土) 11:00~12:00 競技本部前